



発行 緒川地区コミュニティ
推進協議会 ☎83-3006

編集 総務・広報部
機関紙編集委員会

発行日 2025年10月1日
第216号





『Theコミュニティ』を彷彿させる、令和7年度の初陣を飾る盆踊り大会が華やかに、また盛大に執り行われました。

開催にあたり、諸団体の皆さまには早くから準備を進めていただき、誠にありがとうございました。また、開催にあたり地元事業の皆さまには、多大な協賛金を賜り感謝申し上げます。この協賛金なくして盆踊りは成り立ちませんので、今後ともよろしくお願いいたします。さて、私の記憶にある盆踊りは、長女がまだ幼少の頃であり、かれこれ30数年ぐらい前の話となります。その当時は2日間の開催であったような・・・盆踊り当日の1週間ぐらい前から踊りの音楽が聞



こえ「今年も盆踊りの時期が来たな」と季節を感じるひとつの調べでありました。時代の流れとともに盆踊りもその形態を変え、今に引き継がれております。

時代の流れといえば、否応なく感じてしまうのは人と人の繋がりが稀薄になっていく点であります。皆が暮らす地域は、誰もが暮らしやすい環境を望んでるはずですが、コミュニティの強い地域は、災害にも強い地域になると思います。今後、様々な事業を通じて人と人の繋がりが深い地域づくりを目指し、この緒川地区の益々の発展と区民の皆さまのご多幸を祈念申し上げます。

文化部副部長 竹内 起男

若者たちの声

- ★めっちゃ楽しい!
- ☆爽快な気分
- ★ストレス解消になる
- ☆ジャンボリミッキー、炭坑節が好き
- ★緒川のまちを盛り上げたい!
- ☆にぎわって、泣いて、笑って、緒川大好き!!

今年の盆踊りは、多くの子どもたち・若者たちでにぎわいました。ジャンボリミッキーやダンシングヒーローの曲をやぐらに乗ってとても楽しげに踊っていました。今後多くの子どもたち・若者たちが盆踊りに参加してくれることを願います。

協賛金のお礼

ありがとうございました。

152件の事業者様等のご理解ご協力により、次の通り協賛金をいただきました。紙面をお借りして厚くお礼申し上げます。

合計 608,000円



北部中学校3年 秋山 七月

盆踊り大会ボランティアとして
私たちは8月13日(水)に開催
された盆踊り大会のボランティア
として屋台や放送、抽選などのお
手伝いをしました。

今年も大勢の地域の方が盆踊り
大会に来てくださり、にぎわって
いました。盆踊り大会は地域の
方々が声を掛け合い協力して作り
上げているんだなとボランティア
として参加して思いました。ま
た、地域の方と一緒に踊ると自然
に笑顔になり、楽しく踊ることが
できました。

これからも盆踊り大会がにぎわ
い、多くの地域の方に愛され、続
いてほしいと思いました。

ウォーキング大会

「健康な体づくり」

6月7日(土)、年一回の恒例の
ウォーキング大会を開催しました。
午前9時コミュニティセンター
に集合し、ウォーキングアップ
(少々ハード)から始まり、気
温・湿度も高めの天候のもと5
キロの自然豊かなコースを大き
なトラブルもなく、全員が完歩
できました。

ウォーキングの効果として、

- ① 高血圧の改善
 - ② 肥満改善
 - ③ 動脈硬化性疾患の予防
 - ④ 糖尿病予防
 - ⑤ がん予防
 - ⑥ 骨粗しょう症予防
 - ⑦ ストレス緩和
 - ⑧ 体力の向上
- 等に有効です。
- 歩くことは、人間にとって最良
の薬といえます。無理なく楽しく
継続は力なり。習慣化して、健康
な体づくりをしましょう。

体育部副部長 柴田 正見



コミュニティ会費のお礼 ありがとうございました。

令和7年度コミュニティ会費のお
願いをしましたところ、皆様の温
かいご理解とご協力により、次の
通り集まっております。紙面をお
借りして厚くお礼申し上げます。

総額 1,021,000円

(6月末現在)



行事予定

- ◇モルック大会 10/19
- ◇コミュニティまつり 11/2
- ◇総合防災訓練 11/16
- ※北部中学校グラウンド

参加していざとい
うきの為に備えよう!!

- ◇寄せ植え講座 12/13
- ◇カローリング大会 12/20





おがわっ子広場



お米作りを学んで

5年
日高結咲



私が5年生で楽しみにしていたことは、お米作りです。緒川小学校では、毎年5年生がお米作りをしています。私はこれまで、3つの作業を体験しました。

まず、代かきという作業を行いました。代かきとは、田んぼに水を入れて、水と土をかきまぜ、よい土にする作業です。とても足が重かったですが、おいしいお米になるようにがんばってまぜました。

次に、あぜぬりという作業を行いました。あぜぬりとは、土手を作って水もれを防ぐ作業です。おくの方まで土手を作るのがむずかしかったです。それから、田植えをしました。代かきをした土はなめらかでした。まっすぐきれいに植えるのがむずかしかったです。

これらの3つの作業はどれも大変でした。しかし、これ以外にもたくさんさんの作業があることを学びました。代かきの前には、さつ草をとったり、土をたがやしたりするそうです。この作業は、「東楽会」のみなさんが朝早



くからやってくれました。私は心から感謝しています。
今、私たちが植えたお米はぐんぐんと成長しています。二学期には、しゅうかくをするので、とても楽しみです。
お米は、毎日口にするものです。一学期に体験したお米作りで、お米を作るのに、どれだけの手間がかかっているのか学ぶことができました。農家の人が手間をかけて作ってくれたお米。改めて、おいしく、残さず食べようと思います。

フィルムフォーラムを開催して

7月6日(日)緒川コミュニティセンターにおいて、第33回緒川



地区フォーラムを開催しました。参加いただきました皆様、ありがとうございました。

いじめ問題のDVD上映、東浦町教育課長による「子どもを取り巻く東浦町の現状と課題」の講演、その後北部中学校長と保護司に緒川地区の現状報告をしていたきました。

最後は、全体で話し合い、地区と学校のつながりが少ない中で、様々な立場の方々の話が伺えてとても貴重な時間を過ごすことができました。

更生保護女性会緒川支部長 野村直子

編集後記

今年の盆踊り大会も無事に終えることができました。老若男女、笑顔がいっぱいでした。

「花鳥風月」という言葉があります。人は年齢により若い頃には「花」を愛で、年を重ねるに従い「鳥風、月」と落ち着いた自然を感じるということなのです。

私は、今まさに「鳥」の年齢です。我が家の辛夷こふしの木に鳩が巣を作り、親が餌を運ぶ姿に、命を思う深い愛情を感じました。身近で巣作り、巣立ちを見守りました。人も同じです。

コミュニティに参加して「助け合い」「支え合い」を、今後ともよろしくお願いいたします。



〔機関紙編集委員会〕

【委員長】	山崎 宏子
【委員】	
前田 邦子	坂野 朋生
民田 正幸	古賀 康仁
榎津美紗子	久米三枝子
野村 直子	小林 幸子